

葛飾区における 3 R の進捗状況について

リサイクル清掃課

1 繊維類（^{ふるめの}古布・布団）の資源化について

(1) 古布の資源化について

令和 6 年度より、ごみ減量の取組である「かつしかルール」に新たに「古布の資源化」を追加し、古布の資源回収量を増やすことで燃やすごみの削減を推進しています。7 月からは拠点回収の利便性向上を目的として、大手スーパー「ライフ」と協定を締結し、区内 5 か所の店舗に回収拠点を増設しました。

回収された古布は中古衣料として再利用するほか、反毛やウエスなどにリサイクルされています。また一部のポリエステル製品については、繊維 to 繊維の技術によって再びポリエステル繊維になっています。

令和 6 年度の回収実績

(令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月) 拠点回収・集団回収 317 t

(前年度より 65 t 増)

※上記のうちライフ店舗回収分 (令和 6 年 7 月～令和 7 年 3 月) 14 t

令和 7 年度の回収実績

(令和 7 年 4 月～9 月) 拠点回収・集団回収 171 t

(前年度同時期より 11 t 増)

※上記のうちライフ店舗回収分 (4 月～9 月) 14 t

(2) 布団の資源化について

令和 6 年度より、ごみの減量や埋立処分場の延命化を目的として、粗大ごみで出された布団類の資源化を実施しています。

回収した布団は、再び布団や枕等の寝具にリサイクルされているほか、素材により再生生地やアパレル製品の一部にもなっています。

令和 6 年度の処理実績

(令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月) 粗大ごみからのピックアップ回収 **13,344 枚**

令和 7 年度の処理実績

(令和 7 年 4 月～9 月) 粗大ごみからのピックアップ回収 **4,788 枚**

2 粗大ごみからの製品プラスチックの資源化について

令和 5 年 11 月より、葛飾区で回収された粗大ごみから衣装ケースやイス、ごみ箱、子供用遊具(すべり台・ベビーサークル等)のプラスチック製品の資源化を実施しています。

処理実績

令和 5 年度 **7.5 t**

令和 6 年度 **16.8 t**

令和 7 年度(4 月～9 月) **8 t**

3 集積所における製品プラスチックの回収について

これまで「燃やすごみ」として収集してきた製品プラスチック(容器包装プラスチック以外のプラスチック類)について、令和 7 年 4 月より「資源」として分別回収し、再生利用をしています。

処理実績

令和 7 年度(4 月～9 月) **47.5 t**

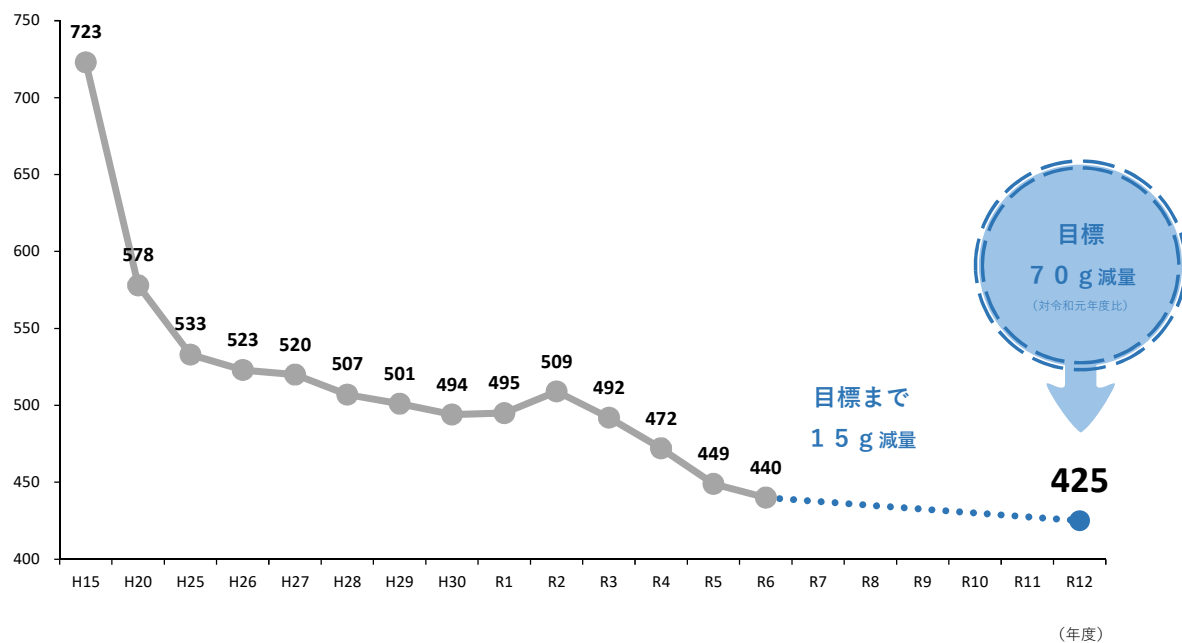
4 参考資料

葛飾区の家庭ごみの状況(別紙 1)

- ・上段・・・1 人 1 日あたりのごみ量
- ・下段・・・家庭ごみ量の推移

(g)

葛飾区 区民1人1日あたりの家庭ごみ量



(t)

葛飾区 家庭ごみ量

